

# いずもぎき 議会だより

第114号  
2022 令和4年1月25日



## 12月定例会

### もくじ

新年のごあいさつ	2
11月臨時会	3
議会のうごき	3
12月定例会	4
補正予算質疑	5
一般質問	6
全員協議会	14
出雲崎小学校意見交換会	16
委員会視察	18
議会サロン	19

どちらもちよっと緊張気味  
出雲崎小学校意見交換会

出雲崎町議会  
ホームページ



# 新年のごあいさつ

議長 三輪 正

新年あけましておめでとうございます。一昨年からの新型コロナウイルス感染症は一時期、収束かと期待もありましたが、再び変異株発生により世界中に感染が広がっております。

国も全力で対策を取っておりますが、当町は県内でも常に先頭を切って各種の対策を実施しております。議会としても町民の目線に立って、町に対策の実施を要望していきます。

5月の町議会議員選挙で新しく加わった仲間と共に「チーム議会」として、町の発展のため人口減対策など課題について町に積極的に提案、要望してまいります。

本年も全力で議会に取り組みで参りますのでご指導ご協力をお願い申し上げます。



# 11月臨時会

議案4件を全会一致で承認・可決

会期 11月29日 (1日間)

## 決定した補正予算

会 計	補 正 額	補正後の予算額
令和3年度 一般会計 (第6号)【専決】	11,842千円	34億18,785千円
令和3年度 一般会計 (第7号)	27,570千円	34億46,355千円

### 令和3年度 一般会計補正予算 (第6号)

\*金額については、1万円未満切り捨て

主な歳入	主な歳出
<ul style="list-style-type: none"> <li>地方交付税普通分追加 ..... 696万円</li> <li>新型コロナウイルスワクチン 接種体制確保事業補助金追加 ..... 149万円</li> <li>新型コロナウイルス 感染症対応地方創生臨時交付金追加 ... 338万円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁舎会議室プロジェクター設備 ..... 60万円</li> <li>予防接種台帳システム改修委託料 ..... 149万円</li> <li>町漁業者経営支援事業補助金 ..... 259万円</li> <li>町漁協経営支援事業補助金 ..... 64万円</li> <li>町事業継続支援給付金 ..... 650万円</li> </ul>

### 令和3年度 一般会計補正予算 (第7号)

\*金額については、1万円未満切り捨て

主な歳入	主な歳出
<ul style="list-style-type: none"> <li>地方交付税普通分追加 ..... 271万円</li> <li>子育て世帯への臨時特別給付金 給付事業費補助金 ..... 2,265万円</li> <li>子育て世帯への臨時特別給付金 給付事務費補助金 ..... 18万円</li> <li>新型コロナウイルスワクチン 接種体制確保事業費補助金追加 ..... 202万円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>灯油購入費等助成金 ..... 180万円</li> <li>子育て世帯への臨時特別給付金 ..... 2,265万円</li> <li>新型コロナウイルスワクチン (3回目) 接種対応業務委託料 ..... 202万円</li> <li>任意予防接種助成追加 ..... 52万円 (インフルエンザ予防)</li> </ul>

## 条例の一部改正

議案第72号

### 出雲崎町職員の給与条例の一部改正

一般職の期末手当の支給月数を0.10月引下げるもの

議案第73号

### 出雲崎町特別職の給与及び旅費条例の一部改正

特別職の期末手当の支給月数を0.05月引下げるもの

発委第5号

### 出雲崎町議会議員の議員報酬及び費用弁償等条例の一部改正

議会議員の期末手当の支給月数を0.05月引下げるもの

24	17	16	15	14	7	2	12	1	29	27	24	19	17	15	12	9	11	2	30	22	18	12	8	7	10	1
議会報特別委員会(議会だより第114号)	12月定例会最終日 第12回全員協議会 ↓詳細はP14、15	12月定例会2日目(一般質問) ↓詳細はP6、13	社会産業常任委員会 ↓詳細はP4、5	議会報特別委員会(議会だより第114号)	12月定例会招集日 第3回議員懇談会 ↓詳細はP16、17	議会運営委員会 出雲崎小学校6年かえで学級と町議会との交流会 ↓詳細はP16、17	出雲崎小学校6年かえで学級と町議会との交流会 ↓詳細はP16、17	出雲崎小学校6年かえで学級と町議会との交流会 ↓詳細はP16、17	第5回町議会臨時会 第2回議員懇談会 ↓詳細はP3	議会サロン(妻入り会館)	議会運営委員会 出まえ議会(滝谷集会所) 出まえ議会(海岸公民館) ↓詳細はP18	出まえ議会(滝谷集会所) 出まえ議会(海岸公民館) ↓詳細はP18	出まえ議会(滝谷集会所) 出まえ議会(海岸公民館) ↓詳細はP18	総務文教常任委員会視察 全国過疎地域連盟第52回総会(東京都) ↓詳細はP14、15	町との新年度予算意見交換会 第11回全員協議会 ↓詳細はP14、15	町村自治に関する研修会(新潟市) 議会サロン(陽だまり) ↓詳細はP14、15	町村自治に関する研修会(新潟市) 議会サロン(陽だまり) ↓詳細はP14、15	町村自治に関する研修会(新潟市) 議会サロン(陽だまり) ↓詳細はP14、15	議会運営委員会 全議員研修会(新潟市) ↓詳細はP18	全議員研修会(新潟市) ↓詳細はP18	エコパークいずもぎ監視特別委員会 ↓詳細はP14、15	議会サロン(陽だまり) ↓詳細はP19	議会運営委員会 議会報特別委員会(議会だより第113号) ↓詳細はP13号	議会報特別委員会(議会だより第113号) ↓詳細はP13号	議会報特別委員会(議会だより第113号) ↓詳細はP13号	議会報特別委員会(議会だより第113号) ↓詳細はP13号

議会のページ(主なもの)  
(令和3年10月～令和3年12月)

ご新  
あい  
い年  
さつ  
の

11  
月  
臨  
時  
会

議  
会  
の  
う  
ご  
き

12  
月  
定  
例  
会

補  
正  
予  
算  
質  
疑

一  
般  
質  
問

全  
員  
協  
議  
会

出  
雲  
崎  
小  
学  
校  
意  
見  
交  
換  
会

委  
員  
会  
視  
察

議  
会  
サ  
ロ  
ン

3

決定した補正予算

Table with 3 columns: 会計 (Accounting), 補正額 (Correction Amount), 補正後の予算額 (Budget after Correction). Rows include 令和3年度一般会計 (第8号), 令和3年度一般会計 (第9号), and 特別会計 (Special Accounting) with sub-items like 国民健康保険事業 (National Health Insurance Business).

令和3年度 一般会計補正予算 (第8号)

Table showing budget details for the 8th supplementary budget. Columns: 主な歳入 (Main Income), 主な歳出 (Main Expenditure). Items include 地方交付税普通分追加 (Local Allocation Tax General Addition), 町公式LINE導入業務委託料 (Town Official LINE Introduction Business Commission Fee), etc.

令和3年度 一般会計補正予算 (第9号)

Table showing budget details for the 9th supplementary budget. Columns: 主な歳入 (Main Income), 主な歳出 (Main Expenditure). Items include 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費 (Temporary Special Payment for Child-rearing Families), etc.

心月輪の指定管理者 株式会社イドムに決定!

Table showing the result of the bid for the designated manager of the 'ココロツル' facility. Columns: 採決の賛否結果 (Result of the Bid), with names of council members and their votes (e.g., 三輪, 仙海, etc.).

ここが聞きたい!! 補正予算 質疑 (What I want to know!! Correction Budget Q&A)

町公式LINE 導入業務委託料 101.2万円

仙海議員 長岡市や柏崎市と同程度の内容のことだが、道路の損傷や河川の損傷等を発見した場合、地域の方からLINEで連絡する「損傷通報機能」はあるか。有効な機能であるので設定すべき。

総務課長 長岡市や柏崎市と同レベルで考えている。どういう機能を持たせるか、現在、各課で洗い出している。「損傷通報機能」についても検討していく。

高桑議員 運用開始まで4ヶ月だが、高齢者の方など、LINEの使い方が分からない方への対策はどうするか。総務課長 2月にスマホ教室の開催を予定している。1月の広報で告知する。

外灯LED整備 補助金追加 25万円

宮下議員 人口減少高齢化が進み町内所有の外灯は、各町内では管理できないところも出てきている。今後は地域事情を把握し、検討いただきたい。

総務課長 今後、各町内の外灯管理の状況を確認し、検討する。



子育て世帯生活支援 特別給付金減 150万円

小黒議員 減額理由は、コロナでの家計急変者が少なかったからか。今年度末までの制度であり、十分な周知を再度徹底いただきたい。

こども未来室長 ひとり親世帯以外が対象で、今回、給付の要件に合致した方については給付を終えている。6月の予算は国の算定方法が決められていたため、乖離をしたもので、3月まで10人分を残して減額とした。

新たに条例が制定されました

議案第75号 出雲崎町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例 「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」及び「出雲崎町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例」に基づき、出雲崎町で製造業、旅館業、農林水産物等販売業及び情報サービス業等の用に供する設備を取得等した場合、その設備に係る固定資産税(土地・家屋・償却資産)が免除されるもの

条例の一部改正

議案第76号 出雲崎町国民健康保険税条例の一部改正 国民健康保険に加入している未就学児に係る均等割り額を減額し、減額相当分を公費で負担するもの

議案第77号 出雲崎町国民健康保険条例の一部改正 法改正により令和4年1月1日以降の出産にかかる出産育児一時金について見直しが行われたが引き続き町が1万円を上乗せし支給額の43万円を維持するもの

議案第78号 出雲崎町消防団員の定数、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正 団員定員を170人から158人とし、出勤報酬を3千円から4千円とするもの

人事案件 人権擁護委員の推薦に同意 遠藤良法さん(羽黒町)(令和4年4月1日から3年間)

新あいなさつ 11月臨時議会 議会のうごき 12月定例会 補正予算質疑 一般質問 全員協議会 出雲崎小学校 意見交換会 委員会視察 議会サロン

新あいなさつ 11月臨時議会 議会のうごき 12月定例会 補正予算質疑 一般質問 全員協議会 出雲崎小学校 意見交換会 委員会視察 議会サロン

**1 石川 豊 議員**



**質問項目**

1. 新年度予算について

[詳細は7ページ](#)

**2 小黒博泰 議員**



**質問項目**

1. 道路改良工事について

[詳細は8ページ](#)

**3 宮下孝幸 議員**



**質問項目**

1. 再生可能エネルギーと原発再稼働を考える

[詳細は9ページ](#)



※一般質問の原稿は、それぞれの質問者が作成しています。

**4 高橋速円 議員**



**質問項目**

1. 良寛記念館の運営について

[詳細は10ページ](#)

**5 加藤修三 議員**



**質問項目**

1. 荒れ放題の事業中止のヒラメ養殖場解決に向けた町の対処と進展は

[詳細は11ページ](#)

**6 島明日香 議員**



**質問項目**

1. デジタル改革について

[詳細は12ページ](#)

**7 仙海直樹 議員**



**質問項目**

1. 通学路の安全対策と教育支援について  
2. 空き家の活用について  
3. 良寛会記念館と心月輪の連携について

[詳細は13ページ](#)



石川 豊 議員

# 新年度予算編成の 主眼は何か？

町長

## 課題山積に対応する 予算編成を考える

総枠予算の中、  
経常的経費の  
何を削減するのか

石川 新年度予算編成にあたり、新規事業等に相当な予算を要することから経常的経費を極力控えること、町長は言っている。

しかし、経常的経費は固定費的要素である「義務的経費」と「その他の経費」に分けられるが、「法令の規定で義務付けられている」義務的経費を削減することは難しいと思われる。さすれば、「その他の経費」の委託料、「補助費等」などを削減すると理解すればよいのか。主な重点施策と併せて、町長の所見を伺う。

### 第6次出雲崎町総合計画 などを勘案し策定する

町長 まち・ひと・しごと創生総合戦略や第6次出雲崎町総合計画を勘案し、各種団体から要望頂いている課題についても臨機応

変・柔軟に対応して町民各位の期待に応えるよう予算編成にあたる。具体的には以下のものである。

- ・母子手帳を申請交付された人に30万円、出産祝いに20万円の給付を考えている。健全な子育てを支援する目的。
- ・中山間地の農業基盤を守るため、農業法人組織の立上げを支援する。10アール当たり4千円の支給を予定している。
- ・漁業、商工業問題については、社会情勢の変化に応じて対応する予定。
- ・交通弱者救済目的で、「デマンド交通」の来年4月以降の本格運用を目指す。
- ・教育問題については、中学生を対象に「教育塾」の立ち上げを予定している。
- ・空き家問題について建物等処分に多額な経費が必要になるため、積極的に支援を行う。また、民間企業の力も借り、移住住宅の促進を図る。

- ・宅地造成については、粛々と進める。
- 以上、新規事業・継続事業の拡充を積極果敢に進めていくが、限られた財源の有効活用を目指し、経常的経費の無駄を無くすよう努力する。
- ・コロナ収束の暁には、「企業版ふるさと納税」の大幅な増収に向けて、企業回りを徹底的に行う考えである。



築50年の役場庁舎と旧消防分遣所

「庁舎建設基金積立」の  
創設は

石川 築50年を経過している庁舎は手狭になっており、旧消防分遣所の大規模修繕を行い、議会関連スペースの移転を考えてはどうか。

### 現庁舎で行政事務を行う

町長 暫くは過大な投資はしない。住民の立場で仕事をしていくことが職員の使用命だ。



小黒 博泰 議員

# 道路改良工事の計画は

町長

## 部分的な改良を進める

### 道路改良工事計画の

基準は

**小黒** 毎年、町道の道路改良、舗装、修繕工事等が各地域で行われ、住民生活の支障となつている狭隘道路の解消が進み、生活道路が良くなつているが、まだまだ町民が不備に感じる道路がある。

道路工事の計画は、どのような基準で行われているか伺う。

### 行き止まりで迂回路がない地域を

先手に

**町長** 町道の道路改良、修繕等は、行き止まりで迂回路がない地域を先手に行つている。また、住宅団地等から主要道路の接続についても安全確保のため、拡幅工事を進めているが、道路工事は相当の経費が必要のため、交付金等の財源確保を求めながら、町民の要望にできるだけ応えていきたいと思う。

工事の計画は、状況によつては計画どおりに進まない点もある。その場合は、道路を持つ目的に沿つて、

住民の安全、安心を確保しながら部分的な改修等で対応する考えである。

### 地域からの強い要望がないと駄目なのか

**小黒** 現在の道路工事等を見ると、八手地区や山谷地区が集团的に毎年行われているが、下地区はなかなか改良されていないという町民の意見もある。また、下地区に議員がいないから駄目なのかという方もおられるが、地域からの強い要望がないと工事計画に入れないか伺う。

### 強い要望を

最優先する事ではない

**町長** 議員のいる地区や集落としての強い要望そのものを最優先するという事ではない。基本方針に沿つて改良、補修等を進めてきている。議員がいるから、地元の要望があるからではなく、町全体の地域を網羅し把握をしながら安全を期し、除雪関係やいろんな面で限りなくその状況が改善されるように努力し、その

中で改良なり補修を進めていく考えである。



入口が狭いT字路

### 上中条米田中山線の

改良はいつ頃

**小黒** 上中条から乙茂へ抜ける町道は地盤が悪く、経費も掛かるなどの理由で、改良はされていない。経費が掛かるからできないではなく、悪いところから修繕していくのが基本と考える。今後の工事計画に入っているのか、いつ頃の計画なのか伺う。

### 今のところ明確に答えられない

**町長** 指摘された路線は、軟弱地盤の所もあり、いろいろ工法を考えると巨大な

経費が掛かるため、部分的な改良を進めていきたい。全線に対する工事の目標は今のところ明確に答えることができない。

**小黒** 全線を改良するには何年かかる事は理解している。県道とのT字路や道中にも狭い所があり除雪時は幅員が狭くなり、すれ違いできない。また落差があり危険な場所もある。町長が言う、部分的な改良で、退避場所等を設け、火災などの災害時でも通行に支障が無いよう対応していただきたい。

**町長** 部分的に、車が交差できないような箇所等については、できるだけ早く対応、準備を進めていくので、ご理解いただきたい。



落差があり危険な箇所



宮下 孝幸 議員

# 再生可能エネルギーと 原発再稼働を考える

町長

## 水素未来に期待…！ 再稼働容認は慎重に判断…！

### 今後のエネルギー政策は

質問の要旨をどの程度記憶に留めているか。

宮下 福島原発が大事故を起こし、再生可能エネルギーへの期待度は増大している。地球温暖化は、私どもが過去に経験したことのない未曾有の大災害を引き起こし、地球温暖化の元凶とも言えるCO<sub>2</sub>削減には再生可能エネルギーの普及は必要不可欠と思われるが町長の所見は。

町長 官民一体の喫緊の大きな課題だと思ふ。現実的に中々道のりも遠いが、一つずつ努力していく。

宮下 再生可能エネルギーの発電量は現在20%余り、福島事故前の原発発電量34%に迫る勢いであり、日々の技術革新や取組も格段に進歩を始めている。過去の一般質問で、新たなエネルギー政策の一部を紹介し、原発再稼働に関する質問をしているが、私の

町長 新たなエネルギーを模索する中、水素の書かれた一冊の書籍と出会った。水素は完全密閉空間で濃度40%以上でないと爆発しない。トヨタが水素自動車、ヤンマーの水素船舶。川崎重工の水素運搬船又は、大林組の水素製造プラントの稼働などがある。では、現在水素はどの様にして取り出されているのか、その認識は。

町長 検査を通り安全が確保された原発の再稼働は可とするか答えた。当時の質問の要旨は十分承知をしている。

宮下 ガソリンの3〜4倍もの熱量を持つ水素は、

町長 水素は脱炭素として期待されているが、まだいくつかの課題があり、コスト高や貯蔵、あるいは運搬の問題などがある。

水を太陽光発電で分解し作り、エネルギーとすれば、海に囲まれた日本のGDPは格段に上がり、国家財政は潤沢化する。現在、発電量を上げる為、新たに営農型太陽光発電の取組も始まっているが、知っているか。

町長 他の取組として家庭や行政でも取組んでいくべきだが、現実CO<sub>2</sub>削減目標の達成は困難。

### 原発再稼働について

宮下 過去の答弁で、再稼働賛成は変えるつもりはないと言われたが、時を経て、数々の問題が発覚した東電の企業体質。原発災害は対岸の火事ではない当町の行政長として、今でも考えに変わらないか。

町長 時を経て不信感はつもの、情勢は大きく変わった。検証結果に基づき、

町民・議会の意見を受け止めながら私の見解を話す。

宮下 毎秒7度も海水を温める原発。山梨県では、水素発電所の建設も始まり、数々の再生可能エネルギーが可能となる今、私は、この町の町民の生命と財産を守る為、原発再稼働には断固反対する。



脱炭素化社会への取組 太陽光発電パネル

# 良寛さまは町の宝・文化施設ではないのか？



高橋 速円 議員

町長

## いまこそ偉大さをアピールしたい



近代建築の巨匠 谷口吉郎博士の設計により完成した良寛記念館(昭和40年春)

### 町の宝はなにか

**高橋** 第6次総合計画に關する町民アンケートで良寛さまを町の自慢、魅力と思っている回答が230人の有効回答中10人に満たなかった。しかもほとんど高齢のみなさんだった。聖僧良寛への認識がほとんどないことをどう受け止めるか。

### 良寛さんの偉大さを発信したい

**町長** 大勢の人にその精神を理解してもらう必要があるのではないかと思っている。

### 良寛記念館を町が運営する意義はなにか？

**高橋** 平成25年以来町が運営を担ってきたが、その意義、これまでのイベントへの評価をどう捉えているか。

### 運営はきびしいが柔軟が必要

**町長** 最近三味線のイベントが催された。良寛さんが目的でなくてよい。来ていただいでその心に触れていただく。心月輪と記念館をタイアップさせて絶対的に入館者を増やす。その方針でいく。

### 良寛記念館は文化的な施設なのか、観光資源のひとつなのか

**高橋** 心月輪は採算の施設。だが記念館は出雲崎の精神、文化の中心施設だ。しかしいまは中途半端にかみえない。町長はどう捉えているか。

### タイアップでやる

**町長** きびしいがそれよりも記念館の中に内蔵されている良寛のこころを一人でも多くの人にご理解いただきたい。タイアップでやる。

**高橋** 全国良寛会が来年10月当町で開催される。どう取り組むのか。

### 近隣市町村との連携でやる

**町長** 若干経費もかかるがこの機会を利用して、良寛生誕の地、良寛堂建立100年の節目の年を意義ある大会にしたい。ぜひ近隣のみなさんにも働きかけていきたい。



良寛記念館からの夕日

### 新井満さんの「良寛さんの愛語」「良寛さんの戒語」の素読を提案する

**高橋** 新井満さんの「愛語」「戒語」を小中学生に素読させたらどうか。そのこころは必ず生徒さんに伝わる。出雲崎の文化も学んでほしい。また町の祭り、特に笛などを学んでほしい。

### 同感だ

**町長** **教育長** 教育計画全体との関連もある。それを踏まえて検討したい。



# 見るも無残な廃墟と化した ヒラメ養殖場の対処と進展



加藤 修三 議員

町長

## 全力を挙げて対処し、 結果を求めていく

解決されたのか  
県と国が生産組合に  
求める補助金返還

加藤 平成11年ヒラメ養殖場中止から20年以上がたち、建屋は屋根が剥がれ鉄骨がむき出し、錆で梁は崩れ、見るも無残な状態である。平成23年から度々質問が出て、場所の利用は一石二鳥を一石三鳥の開発目標があると、言われていたが進展なく、更に26年一般質問でヒラメ養殖場終了に伴う県と国が生産組合に求める補助金返還1,570万円の解決に向け、県、関係庁等々への積極的な働きかけでの効果で解決の糸口が見出されているのか伺う。

補助金の返還が

法律として存在し

苦慮している

町長 荒廃した厳しい現状を修復しなければならぬ、という考えは持つっており、何としても解決しな

ればならないということ

を国、県関係等々、この問題の解決に向かつて糸口をまさぐってきたが、大変厳しい状況で、なかなか満足のない回答を得られていない現状である。補助金の返還が法律として存在している以上、大変厳しいという感を深くしているが、あらゆる機関からも手を尽くしていただいているが、現存する法律の枠を超えられないという段階で、本当に苦慮しているところである。

解決に向けた行動、

報告の見える化は

できないのか

加藤 平成26年質問に対し、しばらく町に任せて行動しながら、逐次、過程について報告をし、理解をしていくという中、未だ何の報告もない。スケジュールを立て、状況や問題を共有した進捗の可視化について伺う。

タイミングを図りながら

行動する

町長 スケジュールを明示しながらやるべきという意見であるが、これはいつ幾日にどうするということわけでもない。タイミングというのがあり、改めて今までの経過を踏まえて、県とも協議をしながら、国に対してのどのような活動や要望、お願いが効果的かということもまぎりながら、議員の力を借り、タイミングを図りながら行動して、その結果を求めていかなければならないと思っている。



廃墟と化した出雲崎漁業生産組合ヒラメ直売所

の経過を踏まえて、県とも協議をしながら、国に対してのどのような活動や要望、お願いが効果的かということもまぎりながら、議員の力を借り、タイミングを図りながら行動して、その結果を求めていかなければならないと思っている。



島 明日香 議員

# デジタル変革戦略室の創設を

町長

## 体制づくりは進めるが 新規創設の考えはない

### 多面的なアプローチを

島 「スマホ教室開催」など、これから一つ一つ実施していくよりも、デジタル変革のための課を創設することを望む。若い現職員の活躍、新規雇用創出、働き方改革の一翼を担える可能性があるデジタル化で、全ての町民がテクノロジーの恩恵を受けられる環境の整備を！

### 高齢者の皆様を主体に 初歩から理解を深める

町長 デジタル化については、慎重を期さなければならぬ。機器の取扱い等その使用について、初歩から理解していただくような講座や教室を設けなければならない。

### 事業者の不安を 取り除く策は

島 「デジタル化により自事業にどのような変化が起こるのか」と不安をもつ町内事業者に向けた解決策はあるか。また、機器の導入等に関して費用や人材に

対する助成の考えはあるか。

### 既に実施しているもので対応

町長 ふるさと逸品開発支援事業あるいは宿泊施設環境整備促進事業補助金制度等を設け、町民を対象にした使い方講座等を実施し、フォローアップを図っている。

### 役場職員に向けての 施策は

島 行政手続きも随時デジタル化が進み、職員も不安材料が多いと思うが、対応は如何に。

### 各種研修に 積極的に取り組む

町長 各種研修はもちろんのこと、若い職員には先進的な技術等々に精通している者もいるので、そういう者から各課の職員に研修会をしてもらい、輪を広げることかもしれない。

### 通販サイト開設で 販路拡大を

島 役場の仕事として、

町内の商品や製品をドロップshippingで販売し、販路拡大や知名度拡大に貢献する考えはあるか。

### 町で行うことは難しい

町長 ふるさと納税の返礼や地域おこし協力隊によるPR、町内店舗のデジタル整備を推進することで、事業者自らが自分に合った商売スタイルで行うことが最善である。

### ※ドロップshipping

在庫や配送の管理が不要で、インターネットにおける商品の広告または販売の一形態。製造元が商品の発送を直接行う取引方法の名称。

### デジタルクーポンの 考えは

島 再び商品券の発行の機会があった場合、1円単位で決済可能なデジタルクーポンにもする考えはあるか。

### 体制づくりが先決

町長 事業者も、それな

りの幅広い商業活動をしながら利益を求められることを理解していただけるような体制づくりをまずはやるべき。

### アナログ併用で みんなでデジタル化

島 「国の18歳以下の子どもへの給付金」も岸田首相は迷走された。紙かデジタルクーポンか選ぶことができ、子育て用品を購入できるポイントにする話もあった。しかしデジタル化が整っていないれば選択する余地はない。子育て世代、働き世代がお店に行けなくても、町内店舗で買物ができるよう、小さい町だからこそ人のつながりを活かしながら、みんなで一緒にデジタル社会に進んでいくことを強く望む。



スマホ決済をしている様子



仙海 直樹 議員

# 通学路の安全対策と 教育支援について

町長

## 外灯の設置は難しい 教育支援は出雲崎塾を開催する



下校時にはまっ暗になる歩道(17時頃)

歩道に外灯設置を

仙海 立石入口から中学校までの間の歩道が暗く危険であり外灯の設置はできないか。

難しいと考える

町長 この範囲は歩道脇に立石川が並行しているため、設置に必要な用地の確保ができない場所となっており設置できるならどのような方法があるか検討したいが難しいと考える。

## 空き家を地域住民の 交流の場に

町長 検討したい

塾や習いごとの費用に  
助成を

仙海 子育て世代の経済的負担を軽減するとともに、子どもたちの学力や学習意欲、そして個性や才能を伸ばす機会を提供するために助成できないか。

町で塾をやる

町長 そのような制度はやらず、来年度から出雲崎塾を開設し、そこを中心に学力アップ等を目指していきたい。

交流の場に

仙海 空き家を使って子どもたちが宿題をしたり、遊んだり、また、地域の方々と交流ができる場として活用する考えはないか。

難しいのではないかと

町長 空き家を勉強の場や遊び場で活用できるのかどうか、管理等の課題もあるのでもちよつと難しいのではないかなと思う。

「気楽らんく」を  
活用しては

仙海 例えば尼瀬の「気楽らんく」をそのような場として使えないか。

検討したい

町長 皆さんのニーズがあったときには、そこを活用する方法もあると思うので、今後の課題として有効活用できるか検討したい。

## 良寛記念館と 心月輪の連携を

町長

### 話し合いの機会を 持ちながら

仙海 心月輪が新たに指定管理させるが、良寛記念館とどのように連携させていくのか。

町長 指定管理者の計画書に沿って議会と我々と記念館あるいは心月輪の管理者と話合いの機会を持ちながらやっていく。

仙海 記念館の入館者増に向けた取り組みは。

町長 ポイント付与や催し物等の実施を考えている。

# 全員協議会

## 10月〜12月開催分

主なものから抜粋して掲載しています

### 米価下落による 農家支援について

**加藤議員** 米価の下落は、農家の生産意欲を削ぎ、離農や耕作放棄が加速する。そのなかで当町は、いち早く独自の農業者経営支援事業補助を打ち出し、高く評価されている。農家の維持継続のためにさらなる支援はあるか。

**産業観光課長** 現状の国や県の制度のなかで農業支援を最大限にし、来年度以降、町独自の新たな支援も検討していく。

**町長** 中山間地で米を作るには、すみ分けをしながら県の方針に従い進める。さらに、農業公社や法人組織等を立ち上げ、出雲崎農業をどう守るか方向づけをしていくべき時期にあると考える。



### ヤングケアラーについて

**石川議員** 当町には該当する子どもはいるか。また、教育現場ではその兆候を把握するためどのような対応をとっているか。

**子ども未来室長** 該当者について、既に把握している。

小中学校では、教育相談会や心配事アンケート、担任面談等を適宜実施。相談窓口は子ども本人が相談しやすい教諭を配置するなど開かれた環境づくりを心がけている。事実関係が表面化しないケース、当事者意識がない子どももいるため、必要に応じ支援につなげていく体制を構築する。

### 消防団の再編について

**総務課長** 団員確保ができず、活動に支障をきたす状況もでてきている。持続可能な消防団を目指し、部の再編と定数の削減を行うため、条例改正を提案したい。

令和4年4月から、3・2分団と3・3分団、4・2分団と4・3分団を合併し再編することにより、定員を12名減の158名とする。

**高桑議員** 消防団活動の慣例や慣習が分団によって違うので、すり合わせてバランスをとり、スムーズに移行できるよう配慮いただきたい。

**宮下議員** 実際の災害時の活動に支障が出ないよう、方策を考えておく必要がある。

**仙海議員** 新しい団地に住まわれる方に、消防団に参加いただくよう行政側から働きかけていく必要がある。また、小中学生を対象に見学や体験等を通して、意識づけができるような策を

とっていただきたい。

**総務課長** 各地域の活動内容は、地域の消防団員にお任せする。

今後の具体策はないが、若い方からご理解いただき定数の確保に努めたい。

**島議員** 女性消防団の活動の詳細はどうか。

**総務課長** 主に広報等消防団へ理解をいただく活動を依頼している。操法の講習会も参加いただいた。女性の定員は設けておらず、男女問わず158名である。

### 町有財産活用型 プロポーザルの 実施について

**総務課長** 諏訪本町の天領の里第4駐車場前の町有財産について有効活用を図るため、民間事業者等から提案をいただく公募型プロポーザルを実施する。

**小黒議員** 募集要項の配布方法はどうか。新潟県宅地建物取引協会（宅建協会）に掲載すれば不動産関係業者にも見てもらえる。近隣の不動産会社にはダイレクトメールで送った方が効果的ではないか。

**総務課長** まず町のホームページに掲載し、宅建協会へ情報提供、町商工会を通じて町内の方々へ周知を図る。また、事前に問い合わせをいただいている方もあり、合わせて近隣業者にも情報提供させていただく。



令和4年1月の出初式

## 休憩所心月輪 指定管理者の 募集について

産業観光課長

指定管理期間は3年間であり、現指定管理者は継続の予定はないことから、飲食の提供、物産の販売を条件とした公募、プロポーザル方式によるヒアリング審査で選定をする。

町長

投資額は多くなるが、今までは違うノウハウをもって、休憩所としての心月輪、また、良寛記念館と連携しながら集客をするので、投資以上の影響が出ると考えている。海岸地区の活性化に向けて、天領の里と併せて心月輪を拠点とし、最後のチャンスと思いい有効活用したい。

## マイナンバーカード 取得率向上に向けて

加藤議員

当町の目標交付率と目標達成に向けた取り組みはどうか。

また、県は新規取得者に対し、キャンペーンを始めたが、当町独自の上乘せをする考えはあるか。

町民課長

町民の半数以上の方から申請をいただいている。11月末までの目標交付率61%に対し12・1%減となっている。今後は、地域へ出向いての出張申請の実施も増やす予定。

当町独自の上乘せについて、現時点では考えていない。

## 障がい者グループホームの 移転・統合に伴う 支援策

保健福祉課長

現在町内に2箇所ある障がい者グループホームを、建物の老朽化と安心安全な事業運営を継続するため、川西地内の旧カラオケメルヘンの建物へ移転・統合する。法人に対して今後も運営費の補助を行う。



旧カラオケメルヘンの建物

## 地域内互助による 除雪作業に補助金を

加藤議員

高齢者世帯等のために、地域住民同士の支え合いによる除雪作業に対して支援金を交付できないか。

また、町の除雪機貸出を強化できないか。

建設課長

既に地域共同作業報奨金制度があり、これに除雪作業も加えることを検討する。

除雪機について、総務課所管のものが2台あり、1台はネットワークさぶらいへ、1台は地域に貸出可能である。建設課所管のものもあり、現状で不足はないと考える。



## 第6次総合計画策定 に関するアンケート 調査結果について

小黒議員

アンケート調査は、年齢、性別等関係なく無作為に選んだのか。

全体の回答率53・6%また、60歳以下は34%で、町に関心が無いと感じとれる。

町政に対する意見・提案を総

合計画に反映できるのか。また、役場職員の町民への対応に関する意見が目立つが、どう考えるか。

総務課長

16歳以上の町民1000人を対象とし、駅前地区と海岸地区の人口割合に応じて対象年齢を算定、8つの世代に分け、人口割合に応じて無作為に抽出した。

住民意向等の確認はある程度できたと思うが、役場職員の電話対応については、丁寧に対応するように職員への周知を図ったところである。

町長

アンケートが全てではなく、膝を突き合わせ若い方々と対話を進めたい。

## 固定資産税の 課税誤りについて

町民課長

相続登記未了による固定資産税の課税誤りの実案が県内及び、全国の市町村で多数発生しており、同様の課税誤りが当町にもあることが判明したため、該当者には令和4年2月で減額調整し、調整できない方には還付する。今後も点検・確認作業を継続し、再発防止に努める。

## 新型コロナワクチン 3回目の接種について

保健福祉課長

接種対象は現時点で「18歳以上」とする。期間は令和4年9月末まで延長。町内医療従事者を対象として令和4年1月からスタートする。原則として、2回目接種から8か月以上経過した方を対象に無料で実施する。



## 寺泊老人ホーム組合の 解散に向けた今後の予定

保健福祉課長

昭和59年に現在の場所に移転してから37年が経過し、令和元年7月以降本町の利用者はなく、令和6年3月を目途に閉所する計画が示された。寺泊老人ホームの組合の解散に向けて、事務手続き等の協議を長岡市と進めている。

# 『夢・未来～出雲崎とわたし～』

# 故きを学び、みらいを思い描く』

令和3年12月1日に、出雲崎小学校6年生25名の皆さんと出雲崎町議会で意見交換会を行いました。

## 出雲崎小学校 6年 かえで学級との意見交換会

### 大きなお店があつたらいいな



大型スーパーくらいのお店ができれば、便利になると思う。

**A** インターネット通販やコンビニの利用など、買い物の手段は多様化している。高齢者でも使い勝手の良い方法を、今ある町内の商店を守りながら天領の里エリアなどで考えていきたい。

### 新しい観光地を

魅力的な出雲崎町にするために、観光スポットとして、キャンプ場や公園がほしい。料理屋やレストランが少ないので、不動産会社を作って、妻入りの空き家を利用してはどうか。



**A** 出雲崎町にはキャンプ場などに利用できる適地が少ないため、難しいが考えたい。飲食店などへの妻入りの空き家活用や不動産会社については、直ぐに活用できる状態にないことや、継続して経費がかかり、税金を使うことになるため、町としては慎重に考えなければならない。訪れてくれる観光人口を増やし、起業してくれる人が出てくると良いと思うし、町も支援していかなければならない。若い皆さんの新しい提案を期待する。

この日のために、6年生のみなさんはたくさん調べて勉強してくれました。後日、次のような感想をいただきました。

- 様々な方面から物事を見ることを学んだ。
- めったにない機会で、意見を伝えられて良かった。
- 私も未来の出雲崎を変える取り組みがしたい。

など、頼もしい限りです。出雲崎を見つめ直し、新しい若い感性で、町の未来を作っていくってほしいと思います。

### 新しい特産品を



良寛さんをイメージするなどして、新しい商品でPRすれば、町の良さを知ってもらえるのでは。

**A** 「サザエの炊き込みご飯」や「ボンだらバーガー」等々、時間をかけて開発されたものや、良寛の名前をもつ商品を出している事業所もある。また、ふるさと逸品開発事業で新しい商品開発を町が支援している。さらに、効果的なPRを考えていくことも大切と思う。

### 海・町・自然をきれいに



海岸や道路のゴミ対策として、ゴミ拾いや喚起看板を立ててはどうか。お金と人が必要だが、考えてほしい。

**A** 道路については、町内の団体の皆さんが頑張ってくれている。町ではたくさんのお金をかけて、シーズン前に海岸清掃をしている。また、出雲崎でも海をきれいにするために活動する団体があって、参加者も増えてきている。海を汚さないためには、ゴミを出さないようにすることも大切である。これからは環境問題に関心をもってほしい。



# 委員会視察・調査報告

## 社会産業 常任委員会

### 出雲崎の農業の現状について



事者数や耕作地を地図化した資料を基に、現状の課題対策等の説明を受けました。課題として、農業従事者の高齢化が進み、中心になる方がいなく、規模拡大に限界がきている。また、大規模農家も今迄の規模拡大で農地の引受けが困難になっており、米価下落により、農業経営に影響を及ぼしているとの、説明を受けました。

今後の対策としては、農地の集積、集約、若手農業従事者等の意見を聞き、安定した経営のため法人組織も必要である説明を受けました。

委員からは、他町村の法人化に向けた取組の情報収集、地域おこし協力隊の協力を得て、出雲崎の農業問題に取り組んでいく必要がある等の意見がありました。

当委員会としては、農業委員、若手従事者、地域おこし協力隊など関係者と農業問題について話し合いの場を設け、今後の農業の在り方を検討し、問題改善に努めていきたいと考えます。

社会産業常任委員会では、閉会中の継続調査とした「産業と観光及び福祉問題について」10月18日、役場にて産業観光課長、担当職員の出席を得て、「出雲崎の農業の現状について」説明を受け、現状調査を行いました。

調査は、地域別の年齢従

(小黒博泰)

## 総務文教 常任委員会

### 出雲崎小・中学校の現地調査



なかで、コロナ禍において人や地域との交流が希薄になりやすいことから、これから必要な力を関わりの中で生み出していくために「自らかかわる」を重点目標に、生きる力の育成や関わりを深める教育計画を設定しています。また、職員の在り方について、安易に論ずるのではなく、「待つ」ことを基本姿勢としながら、子どもたちが10年後20年後幸せに生きていくための今在るべき姿として学校経営方針に7項目を示しており、大変感銘を受けました。

また、前期保護者アンケートで「学校は情報を適切に伝えているか」という項目について、肯定的な回答が100%であった他、ICT教育についての保護者研修会を実施するなど、家庭との連携にも力を入れ、成果を上げています。

その後、本年4月に開設された通級学級や体育館に設置された網戸など、校舎内の施設や子どもたちの様子を見学しました。高性能モニターの設置が授業に役立っているとのこ

総務文教常任委員会では、閉会中の継続調査として、11月17日に「出雲崎小・中学校の現地調査を行いました。まず、出雲崎小学校では、ランドデザインの説明を受けました。まなびの部・こころの部・からだの部、それぞれの取り組みの

とでしたが、家庭科室の調理台が老朽化していて、コンロが1つしかなく、改善の必要を感じました。

次に、出雲崎中学校では、学校長から学校経営方針についての説明がありました。コロナ禍で様々な制限を受けるなか、小学校と同様に、人と人とのつながりを大切に、人と関わる活動を積極的に取り入れていくとの事でした。

体育祭では、密にならない種目ややり方を生徒自身が考えて作り上げ、達成感を得たこと、場所を県内に変えた修学旅行も、実施できた喜びを実感しながら精一杯楽しんだなど、職員と生徒が一緒になって、マイナスをプラスに変え、前に向かっていく姿を感じるこ

とができました。今回の現地視察を踏まえ、学校現場や行政と協力しながら、また地域の皆さまとともに、出雲崎の子どもたちの教育環境の整備・改善に努めてまいりたいと考えます。

(高桑佳子)

# 議会サロンで様々な意見をいただきました。

10月～12月中 計4回



## このようになりました

～議会サロン追跡～



### 7月13日にいただいたご意見

多世代交流館きらりは子どもの体温が測りにくいので改善してほしい。

現在は従来の検温器の下側に子どもの身長に合わせた位置に新たに検温器を設置しました。

現在の様子



## 議会サロン今後の予定

開催日	場所	時間	担当議員	
2月19日(土)	ホッと情報館 陽だまり	午前10時 ～正午	三輪 正	石川 豊
3月19日(土)	妻入り会館		宮下孝幸	中野勝正

※新型コロナウイルス感染状況によっては中止する場合があります。

町議会では、町民の皆さまのご意見・ご要望等をお聞きする『議会サロン』を開催しています。担当議員2名が皆さまをお待ちしています。ぜひ、お越しください。



## 議会の様子を YouTube で配信しています

出雲崎町議会では、本会議の録画映像を配信しています。町議会ホームページの「インターネット議会中継」からご覧いただけます。また、一般質問は生中継をいたします。パソコンやスマートフォンのほか、下記の施設に設置しているテレビにおいても視聴ができます。

役場2階会議室・中央公民館・海岸公民館・妻入り会館・ホッと情報館陽だまり

※次回の定例会は3月を予定しています。会期日程(配信日程)は、広報いずもざき3月号及び町議会ホームページでお知らせいたします。

町議会ホームページ



## 地

域おこし協力隊に  
なろう！そう決  
て様々な地域の募集を見  
ているときに初めて出雲  
崎町に出会いました。そ  
れまで新潟県にすら来た  
ことがなかったのに半分  
勢いで出雲崎への移住を  
決めました。そんな大き  
な変化のあった2021  
年が終わわり、出雲崎にき  
てからもう半年。この決  
断をしなければ決してで

きなかつたであろう経験  
をさせていただく中で、  
これを共有し共感して出  
雲崎に足を運んでくれる  
人を増やす活動をより一  
層していきたいと考えて  
います。今年は農業を通  
じていろんな方が挑戦で  
きる一年にしていきたい  
です。

皆様今年も一年よろし  
くお願いいたします。



## みんなの声

### 出雲崎での経験を 生かす一年に

地域おこし協力隊

おばた ほのか  
小畑 穂乃花さん



## 表紙の小話

### 出小6年生が 町議会に 来てくれました

昨年12月1日、出雲崎小学  
校6年生かえで学級の25名が、  
出雲崎町議会との交流会で議  
場に来てくれました。

テーマは、「夢・未来」出  
雲崎とわたし、故きを学び、  
未来を思い描く」と題して、  
大きく4つの提案に対して各  
議員が答える形式で開催しま  
した。

グループごとに代表者が提  
案発表を行いました。緊張  
の中にも、しっかりとした意  
見提案を述べていて、答弁す  
る議員のほうに逆に緊張して  
いたように見えました。

総合学習の一環で、今回初  
めの試みだそうです。児童  
の感想文の中に、とても良い  
経験をしましたと載っていま  
した。

この体験を生かして、ふる  
さと出雲崎の未来を背負う皆  
さんには、夢と希望を持って  
中学校生活を思う存分送って  
もらいたいものです。

(石川 豊)

## 編集後記

新しい年が始まりました。新  
型コロナウイルスに翻弄され始  
めて丸2年が経ちます。

この間、医療従事者をはじめ  
とするエッセンシャルワーカー  
の皆様のご苦労には、本当に頭  
が下がります。また、この影響  
で、様々な困難に直面している  
方がたくさんおられます。議会  
でも、コロナ対策について話し  
合わない日はありませんでし  
た。一日でも早く、社会経済が  
立ち直るように頑張りたいもの  
です。

視察報告にもありますが、12  
月定例会前に、出雲崎小学校・  
中学校の訪問と6年生との意見  
交換会がありました。教育現場  
では、このコロナ禍で希薄に  
なってしまった人との関わり  
を、何とかして学んでいこうと  
奮闘しています。そして出雲崎  
の子どもたち、逆境の中にあっ  
ても自ら工夫して、力に変え、  
頑張っています。私たち大人も  
負けてはいられません。  
どうか皆様にとって良い年にな  
りますように。今年もよろし  
くお願いいたします。

(高桑佳子)

### 議会報特別委員会

委員長 高桑 佳子  
副委員長 石川 豊  
委員 仙海 直樹  
委員 小黒 博泰  
委員 島明日香